

平成29年7月13日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(63回公演)報告  
29.7.12 熊谷市社協デイサービスセンター

熊谷市社協の要請で昨年12月に続き2回目の公演です。今日も日中から暑さが厳しく、集合時間1時15分には全員集り、道の駅「めぬま」の建物2階で打ち合わせをしました。公演先はその場所から近く、1時50分に担当の松本さんから出迎えを受けました。着替えは隣の老人福祉センター「ひかわ荘」に和室を用意してくれました。公演時間2:00に会場に移動して歓迎の拍手の中栗原さんを先頭に入場しました。今日のお客さんは15名のデイサービスの方と5名の職員の少人数でしたが、初めから和やかな雰囲気でした。松本さんから皆さんへ紹介され、舛田さんの「南京玉すだれ」の口上で演技が始まりました。演技中は会場からリズム合わせた手拍子が聞かれました。続いて「玉すだれ」の由来、動きなどを話、メンバーの得意技を披露するクイズでは、すぐさま回答が返ってくるという楽しいやり取りがありました。自己紹介のあと栗原さんから「きよしのズンドコ節」の紹介があり演技に移りました。「赤・青・緑」の「モール」を「すだれ」上に付けた曲の最後の場面では拍手喝采「きれいだね」という声も聞かれました。「すだれ」に触れてもらうコーナーでは「すだれ」の重さに驚き、円形に開いた「すだれ」を手を持って大満足顔でした。続いて根岸さん担当の「サザエさん体操」では、デイの一人が特別参加で我々と一緒に前に出て体操しました。そのあと体を動かしたのでここで一服「ティータイム」です。最後の栗原さんの「東京五輪音頭」の曲は全員の手拍子の中で演技が終わりました。代表の方のお礼の言葉をいただき再会を約束し、手を振って会場を去りました。





